

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 共同ピーアール株式会社

コード番号 2436 URL <http://www.kyodo-pr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上村 巍

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 植松 善洋

TEL 03-3571-5172

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	1,200	19.8	91	—	89	—	48	—
25年12月期第1四半期	1,002	△10.7	△10	—	△10	—	△11	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 47百万円 (713.0%) 25年12月期第1四半期 5百万円 (△50.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	39.61	—
25年12月期第1四半期	△9.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	1,970	1,033	52.5
25年12月期	2,090	986	47.2

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 1,033百万円 25年12月期 986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,831	△0.8	2	—	1	—	△5	—	△4.19
通期	3,907	△2.8	88	—	84	—	36	—	30.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	1,260,000 株	25年12月期	1,260,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	30,317 株	25年12月期	30,317 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	1,229,683 株	25年12月期1Q	1,229,695 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、2ページ「1. 四半期に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年3月31日）におけるわが国経済は、現政権による各種経済、金融政策の効果が下支えするなかで、企業収益の改善や消費税増税に伴う個人消費の駆け込み需要の影響も相俟って、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし一方で、駆け込み需要の反動が見込まれることに加え、海外景気の下振れが引き続き国内景気を下押しするリスクとなっており、依然先行きへの不透明感が拭えない状況です。

PR業界につきましては、広報やマーケティングに対する予算は引き続き抑制傾向で推移している中で、企業ブランドをはじめ、新製品やサービス等をより効率的に広めることへの活動は、徐々に拡大している傾向にあります。

このような環境の下、当社グループは、新規リテイナー契約と、既存顧客からのスポット案件獲得に向けて積極的な営業活動を行いました。

この結果、売上高につきましては、リテイナー、スポット&オプション共に前年同期を上回りました。特に、自治体・公共機関、製造業、IT関連の分野において、既存顧客からの受注、及び新規顧客からの問い合わせが増加し受注に結び付けることができたことにより、売上高に寄与いたしました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、経費削減及び前期に実施した人員削減の効果により、前年同期比で大幅に上回り、黒字転換することができました。

国内連結子会社の共和ピー・アール株式会社については、売上高が前年同期並みだったものの、外注費を圧縮できたことにより、利益は前年同期を上回ることができました。株式会社マンハッタンピープルは、売上高については大型案件2件の受注が寄与し、前年同期比で大幅に上回りましたが、利益は人件費が膨らんだことにより、前年同期比では赤字幅の縮小に止まりました。また、海外子会社の共同拓信公關顧問（上海）有限公司については、為替の影響もあり、売上高、利益共に前年同期比微増となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,200百万円（前年同期比19.8%増）、営業利益91百万円（前年同期は10百万円の営業損失）、経常利益89百万円（前年同期は10百万円の経常損失）、四半期純利益48百万円（前年同期は11百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ123百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少54百万円、未成業務支出金の減少55百万円等によるものであります。固定資産は394百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金資産の減少2百万円があったものの、建物及び構築物（純額）の増加6百万円等によるものであります。

この結果、総資産は1,970百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計年度末における流動負債は657百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少31百万円、未払金の減少37百万円及び前受金の減少68百万円等によるものです。固定負債は279百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少26百万円、退職給付引当金の減少5百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は936百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度末における純資産は1,033百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加48百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は52.5%（前連結会計年度末は47.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想について、当第1四半期連結累計期間における業績は、概ね計画通りに推移しており、現時点において平成26年2月13日に公表した「平成25年12月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	700,558	645,607
受取手形及び売掛金	769,880	784,820
未成業務支出金	135,826	80,263
繰延税金資産	56,498	25,709
その他	44,920	48,233
貸倒引当金	△9,016	△9,056
流動資産合計	1,698,667	1,575,578
固定資産		
有形固定資産	102,019	107,368
無形固定資産	5,785	5,593
投資その他の資産		
破産更生債権等	180,906	181,956
その他	283,727	281,893
貸倒引当金	△180,906	△181,956
投資その他の資産合計	283,727	281,893
固定資産合計	391,532	394,855
資産合計	2,090,200	1,970,433
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	258,038	226,551
短期借入金	147,000	135,000
1年内返済予定の長期借入金	104,136	104,136
未払法人税等	8,004	9,508
その他	275,985	182,312
流動負債合計	793,164	657,509
固定負債		
長期借入金	156,774	130,740
退職給付引当金	120,988	115,879
役員退職慰労引当金	24,775	25,091
その他	8,058	7,439
固定負債合計	310,596	279,150
負債合計	1,103,760	936,659

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,900	419,900
資本剰余金	360,655	360,655
利益剰余金	213,920	262,633
自己株式	△16,058	△16,058
株主資本合計	978,417	1,027,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,672	2,168
為替換算調整勘定	4,349	4,474
その他の包括利益累計額合計	8,022	6,643
純資産合計	986,439	1,033,773
負債純資産合計	2,090,200	1,970,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,002,225	1,200,276
売上原価	412,903	528,152
売上総利益	589,322	672,124
販売費及び一般管理費	599,835	580,579
営業利益又は営業損失(△)	△10,512	91,544
営業外収益		
受取利息	37	55
受取賃貸料	795	720
為替差益	284	—
その他	89	147
営業外収益合計	1,205	922
営業外費用		
支払利息	895	1,635
売上割引	163	84
為替差損	—	1,144
その他	—	0
営業外費用合計	1,059	2,865
経常利益又は経常損失(△)	△10,366	89,602
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△10,366	89,602
法人税、住民税及び事業税	795	6,517
法人税等調整額	397	34,371
法人税等合計	1,193	40,888
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,559	48,713

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,559	48,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,267	△1,504
為替換算調整勘定	1,114	124
その他の包括利益合計	17,381	△1,379
四半期包括利益	5,822	47,334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,822	47,334

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
当社グループは、PR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。